国・地方の債務残高（ＧＤＰ比）の国際比較

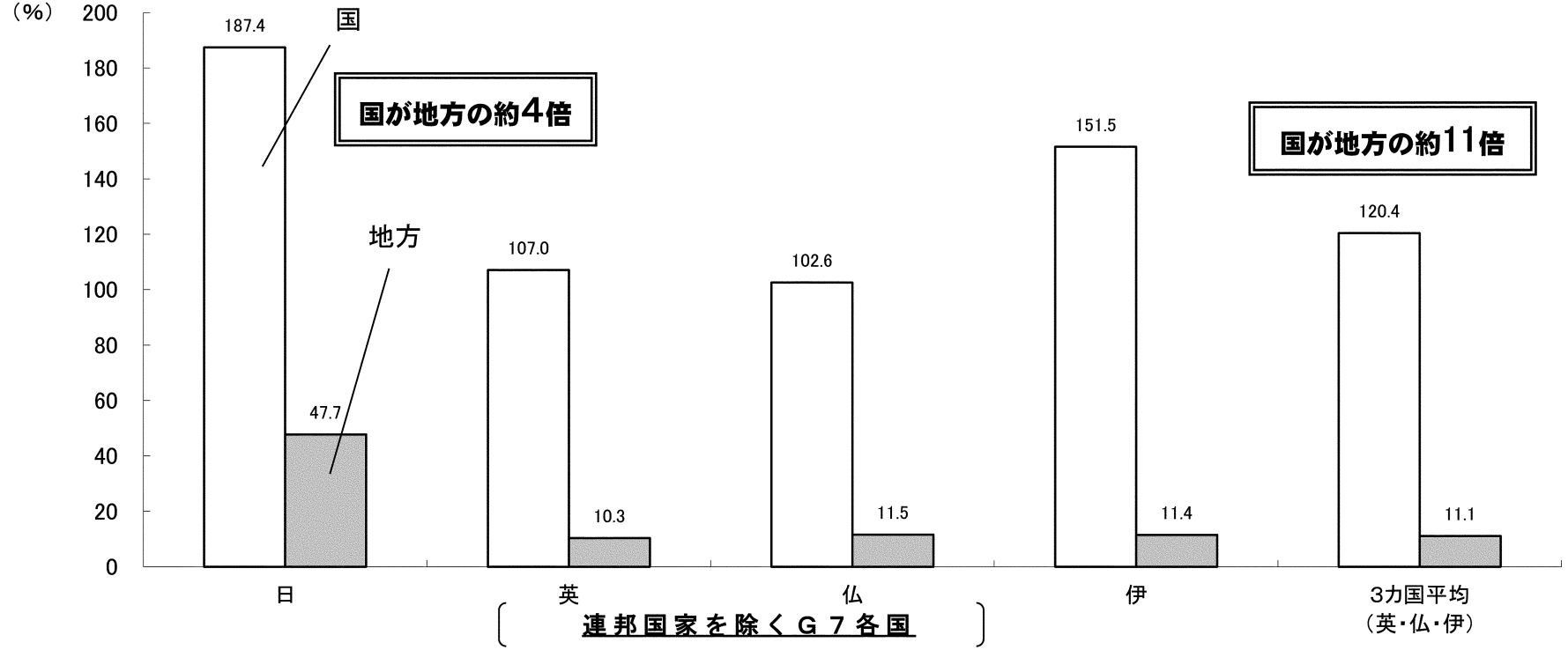
資料7

○　地方は、国と異なり、金融・経済・税制等の広範な権限を有していないため、国と地方の財政状況を単純に比較することはできない。

○　また、地方は赤字地方債（臨時財政対策債等）を国が設定した枠内でしか発行できないことから、収支均衡を図るためには歳出を削減せざるを得ず、厳しい行革に取り組んだ結果として、プライマリーバランスの数値が国と比べて良くなっている。

（平成30年度末見込み：国 ▲17．2兆円程度、地方：＋0．8兆円程度※「中長期の経済財政に関する試算」（平成30年1月23日内閣府）

○　地方の財政赤字や債務残高は国よりも小さいが、それでも諸外国よりは多額の債務残高（平成30年度末見込み：192兆円）を抱えている状況。



国：地方　　４：１　　１０：１　　９：１　　１３：１　　１１：１

（出典）　OECDデータ、内閣府「国民経済計算」より作成（2015年度）。